

特定非営利活動法人 ウェル・クラフト 第16回理事会議事録

1. 日 時：2018年2月28日（水） 18:00～19:30
2. 場 所：特定非営利活動法人なごみ らいふふいーんど753 2F研修室
（京都市伏見区竹田北三ツ杭町17番地）
3. 出 席：理事総数：4名
出席者数：4名（うち、書面表決者数：0名）
本人出席者：平野功、中村里美、岡みどり、廣海格
書面表決者：なし
欠席者：なし
オブザーバー出席者：なし
4. 審議事項：
 1. 製造・販売事業
 2. ウェル・クラフトでの事業所開設に向けて（前回論議より）
 3. 花見交流会
 4. 今後の予定
 5. その他

5. 議事の経過の概要及び議決の結果

1. 製造・販売事業

車いす用レインコート

木村さんのレインコートの仮縫い終了

→次回仮縫いしたものを合わせに行く

請求額をどうするか

フルオーダーのため、型紙代が2000円～3000円ぐらい、採寸に3時間ほどかかった

基本代金10000円（生地代3000円、防水シームレステープ1000円、縫製代3000円、採寸代1000円、型紙代1000円、仮縫い代1000円）に加算していく方法で金額を決めていく

木村さんの場合フルオーダー加算分として6000円（生地代1000円、縫製代1000円、採寸代1000円、型紙代2000円、仮縫い代1000円）、モニター割引2000円として、製作費を14000円とする

今後のことを考え型紙（方眼）や仮縫い布などロールタイプで安く仕入れる

携帯用手動運転装置

浜田さんの分納品・領収済み

製品としてもほぼ完成

車いす電動化ユニット

ほぼ完成

→今後最高速度が 5km/h のキッズセグウェイを使い電動車いすとして申請していく
製作依頼票・相談票・精算書類（見積書、納品書、請求書、領収書）

Google ドライブでウェル・クラフトとしてアカウントを早急に作成

工賃について

製品	製作費	工賃
車いす用体重計（スタンダード）	27,692 円	12,800 円（15,100 円の 8 割）
車いす用体重計（コンパクト）	12,557 円	5,040 円（6,300 円の 8 割）
車いす用レインコート	約 10,000 円	3,000 円
携帯用手動運転装置	19,418 円	6,120 円（7,650 円の 8 割）

2. ウェル・クラフトでの事業所開設に向けて（前回論議より）

事務所、工房の確保

1. なごみ 1 階での就労事業所を借りて行うのが現実的
2. 久保氏宅は精神障害の人たちのプログラムもしくは居場所として位置付ける
3. その後事業所を改めて作る（久保氏宅を借りる？新たに購入？）
4. 八田電気製作所（南区唐橋）の工場の空きスペースを借りられる可能性あり
5. 相談支援事業所は作らず独立型と連携

そもそも独立型で公正な相談支援を目指していたのに、事業所のために作るの
は矛盾

収支の目論見

B 型事業所の報酬見込み

10 : 1 定員 20 人以下 1 日につき 532 単位 → 工賃が 5000 円以下だと 512 単位に

専門職配置加算 10 単位（社会福祉士・作業療法士等）

目標工賃達成加算 32 単位

目標工賃達成指導員加算 89 単位

食事提供加算 30 単位

送迎加算 13 単位

} 初年度はどうか？

介護処遇改善加算 1 月に所定単位の $\times 21 / 100 \times 91 / 100$ もしくは $80 / 100$

必要経費 → 利用者が 10 人の場合、職員が 3 人必要

サービス管理責任者及び管理者 1 名 25 万円 / 月（保険料込み） 岡さんが可能

常勤 2 名 20 万円 / 月（保険料込み）

→手取りは 15 万円程か？

事業所が負担する保険料の計算も必要

職員が休みを取ることを考慮すれば全員で 4 名は必要だろう

事務経費 7 万円／月（光熱費・通信費・税理士や社労士の報酬月割り）

→実際はこの倍ぐらいかかるのではないか

家賃 10 万円／月

合計 82 万円／月

収入

もし NPO 活動への寄付も併せて 100 万円／月とすると

利用者 1 日当たり 10 人として、登録者は 25 名ほど必要

収入は $542 \times 10 \times 10.7 = 57994$ 円／日 月利用日数 21 日として 1217874 円

資金繰り

利用者が平均週 2 回の参加と想定すると 25 人の利用者を見込む必要がある。

もし月に 2 名ずつの利用者がくるとなるなら 1 年後に上記の利用者数になる。

その間に 960 万円の赤字累積からどれぐらい返還できるかを検討する必要がある。

実際に常勤 3 名のメンバーで可能かも検討も必要

利用者確保のため、支援学校・頸損連・夢来などへの問い合わせ

その他初期投資費用は？

机・PC・ロッカー・電話等を引く・複合機・車など

工賃について→全国平均 15,000 円

最低の 3000 円なら 2 名からと考えると 471000 円／13 か月 25 名分の確保が必要

6000 円なら約 100 万円／13 か月の確保

工賃については機器の販売の営業をして利潤確保が必要

受注拡大のため車いす取扱業者（Nick 等）・事業所などに製品を持って紹介をしていく

NPO 法人の収支

機器の販売や工具や道具の購入・営業のための活動費・通信費などを見込む必要があるがどれぐらいになるか？

資金調達

助成金等の申請

役割分担

①事業所開設に向けて

→岡さんの資料を基に細かく検討していく

②資金調達

→助成金・補助金等が得られるところを調べ、申請を進めていく

<https://shimisen-kyoto.org/subsidies>

3 / 3 の行政書士会で助成金の情報を聞いてくる（廣海）

③製品の製造・販売促進活動

→デモに使える製品やカタログを早急に製作する

製品の宣伝ができそうな事業所・施設をピックアップし、訪問する

④ウェル・クラフトとしての必要書類づくり

<http://www.city.kyoto.lg.jp/bunshi/page/0000123842.html>

1. 事業報告書等提出書（1部）
2. 事業報告書（2部）
3. 活動計算書又は収支計算書（2部）
4. 貸借対照表（2部）
5. 財産目録（2部）
6. 前事業年度に役員であった者の名簿（2部）
7. 社員のうち10人以上の者の名簿（2部）

→平野(1・2・6・7)、中村(3・4・5)が作成し、廣海さんに確認してもらう

3. 花見交流会

3 / 31（土）または4 / 7（土） 11 : 00 ~ 16 : 00 京都府立植物園
花見を兼ねた交流会、どうでしょうか？

→年度末・年度初めで忙しいため、6月予定の総会の際に交流会を設ける

4. 今後の予定

次回理事会 3 / 28（水） 18 : 00 ~ 19 : 30

京都市南部障害者地域生活支援センター「あいりん」訪問 3 / 13（火）

5. その他

会費の取り扱い

毎年1～3月に入会された方の会費については、その年度の残りが短いことを考慮し、次年度も含めた会費として取り扱うこととする。

6. 議事録署名人の選任に関する事項

議事録署名人として中村里美、岡みどりの2名を選任、承認した。

以上、この議事録が正確であることを証します。

議 長 平野功 ⑩

議事録署名人 中村里美 ⑩

議事録署名人 岡みどり ⑩